

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次

Rotary

一宮RC



THE MAGIC
OF ROTARY

The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日

●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858

ロータリーのマジック

URL: <http://rc138.org>

E-Mail: rc138@lily.ocn.ne.jp

2025年5月8日
第3634回例会



会 副 幹	長 佐々木久直 森 克彦 事 鶴 飼 雅 弘	会長エレクト 山 上 哲 司 副 幹 事 大 鹿 晃 裕 会報委員長 浅 野 一
-------------	------------------------------	--



重文「陵王」面 真清田神社蔵

プログラム
イニシエーションスピーチ
森 一彦君
テーマ「自己紹介」
小川芳史君
テーマ「自己紹介」

国 歌「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」

5月度のプログラム

1日 休会 定款第7条第1節d-1
8日 イニシエーションスピーチ 森 一彦君 小川芳史君
10日 15日を例会に変更 RFF
22日 休会 定款第7条第1節d
29日 例会変更 職場例会 伊勢神宮正式参拝

会員誕生日おめでとう

栃倉 勲君(5月 1日) 田口 誠君(5月 8日)
内藤幹夫君(5月14日) 川松久芳君(5月15日)
辰 守弘君(5月21日) 江崎正和君(5月24日)
吉田真人君(5月25日) 西岡隆夫君(5月27日)
速水英一君(5月28日)

会員配偶者誕生日おめでとう

森 隆彦君夫人 克 江様(5月 4日)
野杵晃充君夫人 香 織様(5月15日)
佐々木久直君夫人 詔 子様(5月21日)
佐々憲一君夫人 みどり様(5月21日)
辰 守弘君夫人 ひで子様(5月24日)
伊藤幸一君夫人 景 子様(5月29日)
坂野公治君夫人 典 子様(5月29日)

結婚記念日おめでとう

墨 芳 郎君(5月 5日) 長谷川勝久君(5月 5日)
加藤恭平君(5月 7日) 森 俊 夫君(5月 8日)
森島勝美君(5月10日) 鈴木洋志君(5月12日)
足立 誠君(5月13日) 加藤 亘君(5月14日)
森 全光君(5月17日) 服部昌志君(5月20日)
浅野 一君(5月21日) 辰 守弘君(5月21日)
内藤幹夫君(5月21日) 土川保夫君(5月22日)
判治忠明君(5月25日) 豊島半七君(5月26日)
山上哲司君(5月26日) 青山直生君(5月26日)
松原直次君(5月28日) 栃倉 勲君(5月28日)
吉田真人君(5月28日) 渡 邊 肇君(5月29日)

次回の予定

5/10 15日を例会に変更 RFF
5/22 休会 定款第7条第1節d
5/29 例会変更 職場例会
6/ 5 創立75周年事業報告

新 会 員 紹 介



氏 名 角 園 清 君
職業分類 証 券 業
勤 務 先 東 海 東 京 証 券 株 有 限 公 司
一 宮 支 店
役 職 名 支 社 長
生年月日 昭和 45 年 7 月 26 日
紹 介 者 豊 島 半 七 君

第3633回例会の記録 2025年4月24日(木)

会長挨拶

佐々木 久直

本日も例会にご出席いただき、ありがとうございます。トランプ関税が不透明さを増していますが、政府にはしっかりと交渉していただきたいものです。

先週17日(木)の春の親睦家族会「大阪・関西万博」には、早朝のご集合にも関わらず多くの会員とご家族にご参加いただきありがとうございます。豊島様にはチケットのご協賛いただき、誠にありがとうございます。お陰様で天候にも恵まれ、大阪関西万博を満喫できました。情報の少ない中で奮闘していただいたJTBの萩原さん、バスをご無理申し上げた名鉄観光バスの荻本さん、村手親睦委員長はじめ親睦委員会の皆様には早朝より大変お世話になり、誠にありがとうございました。

今日お渡しする広報に10日(木)例会の森副会長の卓話の特集しました。森克彦バスト会長は2009-10年の60周年を迎える時に会長を務められました。「ロータリーと会社経営」と題して当クラブの創設から奉仕活動の歴史など、一宮RCの75周年を振り返る意味でも素晴らしい卓話内容となっていますのでお読みください。

本日の例会は20日(日)に開催された、次年度に向けての「地区研修・協議会」の報告となります。次年度RI会長のメッセージや第2760地区の次年度ガバナー方針、地区の次年度の各委員会の方針が示されました。いよいよ本格的に山上年度がスタートしました。心よりエールを送ります。

5月の通常例会は8日(木)のみで、後は10日(土)のRFF会場での例会変更、28日(木)は伊勢神宮への職場例会となりますので、お間違えの無いようお願いいたします。

委員会報告

ニコボックス

牛田 滋

☆ 森 克彦君

新入会員として第一生命保険(株)久保数馬君をご紹介します。喜びで。4月10日例会の小生卓話がすべて本日の週報に収録された驚きで。

☆ 鎌田芳彰君

4月16日某銀行のゴルフコンペで、ダブルリペア紅組優勝しました。同じ組で回ったメンバーが1・2・3位を独占しました。2位は則竹伸也さんです。当日は新緑の好天で、天気にも恵まれパートナーに恵まれ、楽しくプレーができた幸運な一日でした。

☆ 森 俊夫君

損害保険ジャパンの新しい一宮支社長遠藤周太さんを紹介させていただきます。

☆ 豊島晋一君
はじめて春の親睦家族会に参加させて頂いた喜びで、とても楽しく、また、皆様には大変お世話になりました。誠に有難うございました。

☆ 久保数馬君
この度歴史と伝統のある一宮ロータリークラブに入会させて頂きありがとうございます。ゴルフとお酒が得意分野でございます。お時間あればぜひ勉強させて頂きたいと思っております。一宮ロータリークラブ発展の為一所懸命努力してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

☆ 遠藤周太君
この度、歴史と伝統のある一宮ロータリークラブに入会させて頂いた喜びでいっぱいです。前任に引き続き、皆様と情報交換を密にさせて頂ければと思います。一宮は単身赴任しておりますので、業務時間間わず皆様と関係を構築させてください。

☆ 佐々木久直君 鶴飼雅弘君
先週の大阪関西西万博は晴天の中有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。日曜日の地区研修・協議会に出席された方お疲れ様でした。本日は新入会員として遠藤周太さんと久保数馬さんをお迎えする喜びで。本日はクラブアッセンブリーです。宜しくお願い致します。

出席報告

現在の会員数	111名
本日の出席数	70名
前々回の出席率	100%

***** プログラム *****

クラブアッセンブリー

地区研修・協議会報告



第1分科会 山上哲司
冒頭、鈴木康人ガバナーエレクトがマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ2025-26年度国際ロータリー会長との会談の内容に触れ、当日のテーマである「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう！」について熱く語られた。そして他の講師各位より「変わりつつあるロータリークラブ運営、排他的・包摂的への変化の必要性」、「戦略計画委員会主導の3ヵ年目標を作成し実行することの重要性」、「危機管理の重要性、そのための各クラブにおける体制整備」、「会員増強の重要性」、「ロータリーの友電子版の活用について」等の講演が行われた。

第2分科会 牛田 滋

テーマ「ロータリーの公共イメージ向上について」

1. 公共イメージ向上とは 2. ロータリーの公共イメージ向上の必要性(目的) 3. 公共イメージを向上させる方法 4. 地区公共イメージ向上委員会について 5. My Rotaryの登録と活用について 6. ロータリーの友について 地区委員のお話を聞いた後グループディスカッションを行いました。ホームページやSNSを活用することによってロータリーのイメージ向上を行って欲しいとのことでした。

第3分科会 吉田真人

テーマ「広めようロータリー・奉仕の力」

現状において国際奉仕の実践は国を跨いでいるのでコロナ以降停滞気味であり、今後の展望も手探りの状態が続いている。クラブそれぞれが単年度で事業を計画し実行するのはなかなかハードルが高く、長期的な視野で計画を作成したり、または他のクラブの行っている活動に参加するのも一つである。

そこで、次期国際奉仕委員長並びに委員の方から4つの提言がありました。

1. 職業奉仕と国際奉仕活動の連携
2. 国際奉仕のパッケージ化
3. 国内における国際奉仕活動
4. グローバル補助金や地区補助金の活発な活用

第4分科会 野杵晃充

第4分科会のテーマは「地域社会を支えるために、共に学び、共に成長しよう」でした。次期社会奉仕委員長の八木生義さんから、地区の社会奉仕委員会にある3つの部門「社会奉仕部門」、「環境保全部門」、「RCC(ロータリー地域社会共同隊)」に関する説明がありました。鈴木次期ガバナーも挨拶に来られ、「対象者も手法も自由だ。地域のニーズを

探り、地域への恩返しのつもりで頑張ってもらいたい」と激励を受けました。

第5分科会 大森輝英
【テーマ】われらロータリアン力を合わせて地域に奉仕「職業奉仕」の心のもとに

職業奉仕とは、全てのロータリアンの仕事は「人の上に立つ役立つ仕事であり、全て価値のある仕事」です。人の役に立つ仕事を通して利益を上げ、その利益の一部をロータリアンとして奉仕活動の財源に振り向けることです。全ての職業奉仕の基本は四つのテストに基づいています・真実かどうか・みんなに公平か・好意と友情を深めるか・みんなのためになるかどうか常に四つのテストを自身の企業と照らし合わせ、ロータリアンらしい職業人としてロータリアンらしい経営につながる活動を各クラブで行ってほしい。

第6分科会 長尾昌浩

第6分科会ではロータリー財団について説明がありました。ロータリー財団とはロータリークラブおよび地区を通じて実施される、承認された人道のおよび教育的活動の支援のために寄付を受け付け、資金を分配する団体であります。本年度の寄付の地区目標としては、年次基金1人150ドル以上、ポリオプラス1人30ドル以上、恒久基金1クラブ1,000ドル以上です。またポール・ハリス・ソサエティ+1名以上、ポリオプラス・ソサエティ会員の5%以上を目標に皆様からの寄付の推進をお願いしております。

第7分科会 富田隆裕

テーマ「貢献しよう 青少年と共に・・・」のもと、インターアクト、RYLA、青少年交換、学友、ロータアクトについて各委員長より次年度の事業説明がありました。インターアクト委員会の次年度行動指針としては、「地区内IACのさらなる活動の活性化のための情報提供と環境づくり」「ロータリークラブへIAC活動のPR及び理解の促進」「ロータリーファミリーとの連携強化とIACの増強」「SNSを使った積極的活動PR」を挙げられていました。RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)委員会からは受講生を多く出していただきたいと要望がありました。青少年交換委員会では、「青少年交換とは親睦大使の交換である」という委員長の説明の後、スイス派遣生栗本莉帆さんから自分と3名の仲間の「成長について」の帰国報告があり印象に残りました。学友委員会では、2年前にできたばかりですので皆様と一緒に作り上げていきたいと述べられていました。ロータアクト委員会では、「ロータアクトクラブがロータリークラブと同じく、国際ロータリーの加盟クラブになったこと」、「人頭分担金を払う」、「ロータリー財団の地区補助金を活用可能に」と主にロータアクトクラブの立ち位置の変化について説明がありました。最後に「インターアクトからの移行」、「企業派遣」、「新クラブ創立」による会員増強のご協力お願いがありました。

第8分科会 吉山佐人規

米山記念奨学会は、日本全国のロータリー会員の寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。クラブへのお願いとしては2760地区では2025-2026年度一人当たり20,000円の寄付金を目標にしておりますので、ご理解とご支援の程お願いいたします。奨学生に対してはカウンセラーと共にクラブとのパイプ役になり奨学生がこの先親国家となっていただけのような活動に取り組んで参ります。

第9分科会 清水敬介

テーマ「ロータリー120年の歴史と変化を学び、ロータリーの理解を深めよう！」として入会3年未満の会員向けの分科会に参加しました。3名の講師からご講演を頂き、吉川ガバナーからは『ロータリー120年の変遷』として歴史と伝統について学ぶ機会を頂きました。また、石井次期地区ファシリテーターからは『ロータリアンの変わらぬマナー』として

ロータリアンの3大義務

①例会に出席する ②会費を納める ③「ロータリーの友」を

購読する

権利を享受し、義務を全うし、わからない事はどんどん聞いてみるというお話が印象に残りました。まだまだ、分からない事が多くありますが立派なロータリアンになれるよう精進したいと思います。



遠藤周太君 久保数馬君入会式